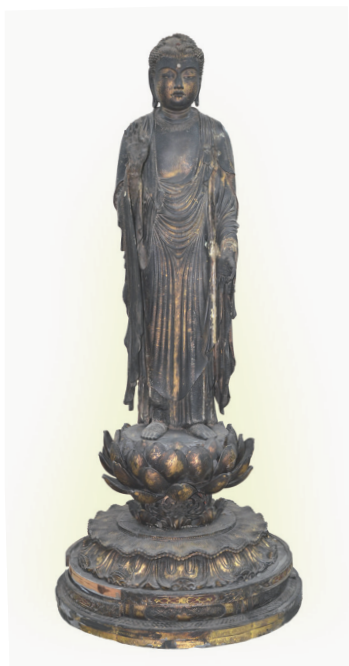




修復前 before restoration



修復後 after restoration

(公益財団法人美術院 提供)

Provided by Bijyutsuin Laboratory for Conservation of National Treasures of Japan

ベトナム国立歴史博物館所蔵

「阿弥陀如来立像」

“Standing Amitabha” in Vietnam National Museum of History, Vietnam

木造

像高 82.3 cm

鎌倉時代

Wood

H 82.3 cm

Kamakura period

ベトナム国立歴史博物館は、1910年に設立されたフランス極東学院附属博物館を母体とする博物館で、全国各地からの出土資料や、阮王朝の遺品をはじめとする膨大なコレクションを有している。

本像は造像時の装飾をよく残す鎌倉期の優品である。1943年フランス極東学院と東京国立博物館との文化財交換で日本から贈られ、ベトナムの激動の時代を乗り越え今日まで伝え受け継がれてきたものである。

経年劣化のため、全ての部材が緩み、脱落した部材は不適切な接着補修により美観を損ねていた。修復後、2019年に「住友財団修復助成30年記念『文化財よ、永遠に』」の展覧会において76年ぶりに里帰りし東京国立博物館で展示された。

※ 30年記念展覧会展示